

第2回向日市総合計画審議会会議 議事要点録

日 時	平成20年11月14日(金)午後1時30分から午後4時まで
場 所	向日市役所3階 大会議室
出席委員	別添「第2回審議会出席者一覧」参照のこと
欠席委員	なし
傍聴者	2名
内 容	下記のとおり

1 議 事

(1) 新総合計画「基本構想(素案)」について

「資料 向日市新総合計画『基本構想(素案)』」及び「資料 将来人口の推計」、「資料 『将来(都市)像』及び『施策の大綱』の推移」、「資料 第4次向日市総合計画の検証」に基づき、事務局から説明があり、その後、意見交換が行われ、基本構想(素案)全体について審議された。

【意見の要旨】

ア、基本構想(素案)全体について

委 員：新総合計画については、現在の第4次計画における未達成施策の継続的な取組をベースに、今後10年間で達成できる事、できない事を明確に整理して作っていくべきである。

委 員：今回の素案も簡潔だが、計画そのものも短くわかりやすくして、市民に読んでもらえるような作り方をしてもらいたい。

イ、「序論」について

委 員：1ページ目の「向日市の概況」について、向日市がどうやって形成されたのか、その発展過程を明確にする方がよい。これまでどのような取組がなされ、また、何がなされなかったのか。今後、どういう施策を実施していくのかを記述してはどうか。

委 員：「向日市の概況」において、市に関連する文学を提示するとなっているが、具体的には何があるのか。

事務局：今回、市民の皆様にも読みやすいよう、市に関わりのある人物や文学などを取り上げたいと考えている。具体的な作品や内容については、できれば次回の第2次案などでお示ししたい。

ウ、「将来都市像」などについて

委員：市民の誰もが読んでわかりやすい言葉を使うことが大事だと思う。また「安らぎ」は漢字ではなく「やすらぎ」とひらがなにの方が表現が柔らかく伝わりやすいと思う。

委員：「活力」と「安らぎ」という表現は使い古されている。もう少し突っ込んだ表現ができないものか。

委員：一読して、全国どこの都市にでもあてはまるフレーズだと感じた。これでは市民にとってどこに重点があるのかわからないので、もっと絞り込んでみてはどうか。例えば、市の長所として「住みやすさ」があると思うが、「住み良さ日本一」を目指すような内容のフレーズが欲しい。

委員：将来のまちづくりの目標図をどう定めるかが非常に重要である。これからのまちづくりでは、限られた財源をどの部分に重点的に振り分けるかが問われてくる。その意味で、向日市にはお金を生み出す仕組みが少ないと感じているので、少しでも経済力を高めるための施策に重点化せざるを得ないのではないか。

委員：これまでは市民生活の安定を目指して、主に住環境の整備などに重点が置かれてきたと思うが、今回初めて「活力」が打ち出されており、いままでと違った、新たな問題意識を感じる。

委員：経済力を高める、すなわちお金を稼ぐことは重要であるが、そのための方策は何か。何をすれば税収が増えるのかを具体的に提示しないと市民にも理解しづらいのではないか。その意味で、税収増や経済活性化について、我々がどんなイメージを持っているのかが問われると思う。

委員：将来都市像は市民に夢を持ってもらえるようなイメージが必要だと思う。個人的には現在の第4次計画のキャッチフレーズが気に入っているので、これを組み合わせるとはどうか。

委員：素案で示されているイメージで良いと思う。イメージを絞り込むよりも、むしろ「玉虫色」の方が良いのではないか。

会長：将来都市像は市民にイメージを伝えるものなので、とんでもなく突飛なものでもなければ問題ないと思う。まちづくりの大きな方針は多少具体性がなくても良いと思うが、次回の会議で、もう少し具体的なイメージがわくフレーズがないものか検討したい。

ウ、「都市のフレーム」について

委員：国道171号線上に「産業軸」が設定されているが、周辺土地面積が限られているので大きな期待はできないのではないか。「新市街地ゾーン」や「田園緑地ゾーン」を含めた戦略的な取組が必要だと思う。

委員：「産業軸」部分は確かに土地スペースはないが、今後、事業所の廃業や撤退時にできるスペースに工場などを誘致しないといけない。製造業などの企業が市内に定着しなければ、財政的に持ちこたえられない。

委員：この将来都市構造図は、向日市だけで完結してしまっており、京都市や長岡京市など、他の市町との関連性が見えてこない。また、現状の土地利用地域との比較も必要だと思う。

エ、「基本政策」などについて

委員：地球温暖化については、10年前はあまり議論されなかった課題であるが、今日では特に住環境へのリスクを予期しながら取り組むべき問題である。これについては基本構想のどこで検討すべきなのか。

事務局：ご指摘の点については、今後検討する基本計画で反映していきたい。

委員：全国及び京都府下における向日市はどうあるべきか、と言った広域的な視点に欠けているのではないか。市民アンケート調査結果を見ると、10代や20代の年齢層に「いずれは向日市から引っ越したい」という意見が3割ほど見られる一方で、30～40代になると企業誘致や産業振興に関心が高いことも考慮すべきだ。

委員：住環境の基盤整備も大事だが、これからの少子高齢社会を見据えて、子どもの教育を始めとする人材育成は重要だと思う。また、向日市単独で行政運営できるのかといった点も含めて、市の発展のために、将来的に広域合併も考えていくべきである。

委員：基本政策の2点目「にぎわいと活力のあるまちの基盤を整える」だが、従来どおりの生活基盤整備なのか、産業振興などのにぎわい創出なのかを明確にすべきだ。

委員：やはり産業振興に重点を置くべきではないか。また、京都市や長岡京市にたくさんの企業があるのに、何故、向日市には少ないのか疑問だ。

委員：もともと向日市には耕作地が少なく、また土地利用規制などにより開発できる余地が少ないことも原因の一つだ。

委員：住環境整備や産業振興だけでなく、文化政策も大事である。

委員：わかりやすい計画づくりという点からも、基本政策のなかに今後の重点事業を明記してはどうか。

オ、「政策実現に向けたまちづくりの姿勢」について

委員：12ページ目の「市民」のとらえ方について、観光などで訪れる人も含まれているが定義が広すぎないか。もっと違う表現方法はないか。

委員：「市民」をどう定義するかは本審議会でこれから考えることだと思うが、まちづくりの構成員である住民とたまたま来訪する人では、自ずから役割が違うので、違うイメージを持つ方がよい。

委員：向日市は小さな市であり、日常的に他の市町との関わりが深いが、小さな市ゆえに向日市単独でできることは限られてしまう。よって、「市民」についてはもっと積極的に広義に考えてもいいのではないか。

委員：まちなぎわいを考えると、活力を高めるために、「市民」は広くとらえたい。

副会長：全国の市町村を見ると、1万、2万人規模の自治体はまだ多く、今後、少子高齢社会に進むなかで住民だけでまちづくりができるとは思えない。市民はもっと広くとらえた方がよいのではないか。

会長：12ページ目の『まちづくりの主体は、「市民」です。』という表現について、いくつか意見をいただいたので、これらの意見を踏まえて、事務局において、次回、表現について再考の上、提示していただきたい。

副市長：長時間の熱心なご議論に感謝したい。将来都市像については、行政の最終目標として住民の総合的な幸福の達成という視点から、仮イメージが長いフレーズとなった。また、産業振興施策については、現在、別組織で活性化会議を設けて議論しており、こちらについても皆さんに情報提供を行いたい。

本日いただいた意見等を参考に、次回会議で第2次案を提示したい。

2 次回審議会の日程調整について

今回は、12月13日(土)午後1時30分から市役所3階大会議室にて開催予定。

以 上

第2回 向日市総合計画審議会
会議次第

日時 平成20年11月14日(金)
午後1時30分から
場所 市役所3階大会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 事

(1) 新総合計画「基本構想(素案)」について

(2) その他

4. 次回審議会の日程調整について

5. 閉 会

配付資料

- ・資料 向日市新総合計画「基本構想(素案)」
- ・資料 将来人口の推計
- ・資料 「将来(都市)像」及び「施策の大綱」の推移
- ・資料 第4次総合計画の検証

(参 考)

- ・ 2008年度向日市民まちづくりアンケート集計結果報告
- ・ 「新総合計画の策定に伴う市民意見及び提言集」

第2回審議会 出席者一覧

向日市総合計画審議会

氏名	役職	所属団体等
白幡 洋三郎	会長	国際日本文化研究センター教授
中村 智彦	副会長	神戸国際大学都市経済経営学科教授
荒川 恵子	委員	(社)乙訓医師会
五十棲 正孝	〃	向日市農業委員
植田 進	〃	上植野町自治連合会会長
大塚 正洋	〃	向日市商工会会長
北野 節子	〃	一般公募
塩崎 光義	〃	一般公募
島 卓扶	〃	一般公募
節田 典子	〃	一般公募
平山 哲男	〃	京都府山城広域振興局副局長
藤田 晶子	〃	(株)京都リビング新聞社編集長
松中 亮治	〃	京都大学大学院工学研究科准教授
森川 博丞	〃	(社)向日市社会福祉協議会理事・身体障害者協会会長
矢野 サチ子	〃	向日市民生児童委員
山口 繁雄	〃	(社)京都経済同友会調査役
山村 照子	〃	一般公募
山本 加津子	〃	向日市社会教育委員
渡辺 真理	〃	一般公募
和田 良次	〃	向日市副市長

向日市総合計画策定委員会

氏名	役職	所属等
和田 良次	委員長	副市長
五十棲 敏浩	副委員長	企画総務部長
安田 喜幸	委員	市長公室長
山本 俊三	〃	市民生活部次長
檜谷 邦雄	〃	健康福祉部長
岸 道雄(欠席)	—〃	建設産業部長
齋藤 和也	〃	上下水道部長
咲本 陽	〃	教育部長
岡崎 雄至(欠席)	—〃	議会事務局長

事務局

氏名	所属等
安田 久一	企画総務部次長兼総務課長
植田 茂	企画総務部次長兼企画調整課長
松下 幸司	企画総務部企画調整課係長
塚本 哲也	企画総務部企画調整課主査